

下原委員（草莽の会）

平成30年3月12日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）広島叡智学園の持続的な運営のための計画的な教員の確保について

広島叡智学園を持続的に運営していくため、将来にわたって、質の高い教員を計画的に確保していくことが必要であると考えますが、今後の教員確保について、どのように対応していこうとしているのか、教育長に伺う。

（答）

広島叡智学園の今後の教員確保につきましては、この学校では、国際バカロレア・ディプロマプログラムなど、他の学校とは異なった教育内容となりますことや、極めて高度な英語力が必要とされることなどを踏まえまして、

- ・ 海外研修派遣など計画的な人材育成、
- ・ ハワイ州教育局やオーストラリア・クイーンズランド州など本県と教育分野に関する協力協定を締結しております海外の自治体や団体との教員相互派遣、
- ・ 外部人材の登用や外国人教員の採用

などによりまして、教員の育成・確保に取り組んでまいります。